

慶進高等学校の「今」を伝える

The Keishin Times



26

声高らかに、笑顔で「ハッ！」

皆さん、ご卒業おめでとうございます。令和「初（ハッ）」の卒業生となる皆さんは、これからのステージでも数多くの「初」に出会うこととなります。さて、みなさんは「初（ハッ）」という漢字の成り立ちをご存じですか。衣類を作る際に最初にするのは何でしょう。そう、「布を刃物で裁つ」ことです。だから、衣偏に刀で「初」。手の加えて

いないきれいな布地にはじめの一裁ちを入れるときの緊張つてすごいものです。何事も「初」というのは背筋が伸びるような感じ、「よし、やってみよう」というような感じがします。

そのほかにも「発（ハッ）」という字は「矢や弾を放つ・出かける」という意味があり、新たなスタートにびったりな言葉です。

to make an epoch

VOL.26 TOPICS

02・03 祝卒業

04 慶進生のパワーフレーズ

05 生徒会の時代を超える想い

06 慶進の小窓
From the Locker Room
大学入試合格状況
Keishin Radio Station

慶進高等学校

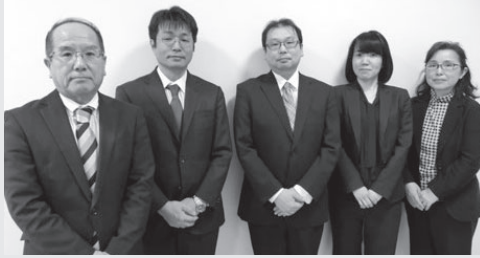
〒755-0035
山口県宇部市西琴芝二丁目12-18
☎ 0836-34-1111 内 0836-21-7228
ks@keishin-ug.ed.jp

それから「澆（ハッ）」。某CMで有名なフレーズである「元気はつらつ」の「ハッ」ですね。「勢い良く跳ねる」という意味があります。

「ハッ」という音を紐解いてみると、音相（字には一字ずつにその字の持つイメージがある）という考え方において、「は」には「社交的・明るい・活気・独創的・発想力・魅力的な人間性」、「つ」には「強い意志・行動的・明るさ・挑戦心旺盛」というイメージがあります。そのような考え方の下でも、「ハッ」という音自体の持つ力、「ハッ」という音から成る漢字の持つ意味の強さがこれからの新時代を切り拓いていくポイントになるような気がしてなりません。そういえば、笑う時の効果音も「ハッハッハ」ですね。気合を入れるときの掛け声も「ハッ！」です。

大きく口を開けて何事も笑い飛ばして前進する力、そんな力を本校で身につけた君たちなら、これからの新時代を豊かに生き抜けるでしょう。それを応援・後押しする「ハッ」なメッセージの数々を本紙面に紹介します。お楽しみに。

アドバンスコース



◀右から
横山朋子先生(コース主任)、
大夢和治先生(AⅢ)、
増井健人先生(AⅢ)、
末富俊介先生(AⅢ)、
藤生博之先生(コース長)

「天、共に在り」本書を頂くの
16期生の皆さん、ご卒業おめ
でようございます。令和という新
しい時代へ一歩を踏み出す皆さ
んが、これから進んで行く道はそ
れぞれ違いますが、その道を何
をするのか、どう考えるか、どう動く
のか、「行動」することが大事になっ
てきます。吉田松陰の言葉に「志
を持て、そして氣力を養え。た
だしそれだけでは学者にすぎな
い。旺盛な行動力を持って行動せ
よ」とあります。「行動」するため
には強い「志」をもつことです。強
い「志」は継続した「行動」につな
がり、継続して「行動」すること
によって結果がでます。「行動」す
ることによって自らの人生を切り
拓いていくください。みなさん
の人生において期待していま
す。

昨年12月4日に、長年にわた
つてアフガニスタンの復興に尽力さ
れた医師の中村哲さんが何者か
の銃弾に倒れなくなったことは
日本でも大きく
報じられました。
中村さんが代表
をとりつめられ
たベシワール会
の活動については
以前から知ってい
ましたが、報道の
のち著書を数冊
読み、死の一月
前に行われた最
後のご講演のビデ
オ上映会にも参
加して、素晴らし
い日本人がいっ
つに変わったこ
に改めて感謝を
受けました。深い
思索と行動に裏
付けられた中村
さんの謙虚で静
かだが強い言
葉を、新時代
を担う皆さん
に贈

贈る言葉「天、共に在り」
コース主任 横山 朋子先生
「天、共に在り」本書を頂くの
縦糸は、我々を根拠から支える不
動の事実であり、やがて、自然か
ら遊離するバベルの塔は倒れる。
人も自然の一部である。それは人
間内部にもあつて生命の営みを律
する厳然たる摂理であり、恵みで
ある。科学や経済、医学や農業、
あらゆる人の営みが、自然と人
生と人の和解を探る以外、我々が
生き延びる道はないであろう。そ
れがまっとうな文明だと思ってい
る。その声は今小さくとも、やが
て現在が裁かれ、大きな潮流とな
らざるを得ないだろう。
(中村哲「天、共に在り」より)

贈る言葉「誰か勝つて」とは思っ
ていない。接戦になるとさ思っ
ていない。でも誰もどれだけハ
ードワークをしてきたか、どれくら
い犠牲を払ったか知らない。やる
べきことはわかっている。
1組 末富 俊介先生
右の言葉はラッビー・日本代表
ヘッドコーチのジェイミー・ジョ
ゼフさんが、昨年のワールドカ
ップで選手を鼓舞するために自作
した五行俳句です。私はこの言
葉が高校三年間の皆さんの努力
と、その結果生まれた自信を表し
ているように、胸が熱くなりました。

さて、「新時代」(令和)は、A
I技術の発展により、社会の变化
に対応できる高度な知識と発想
力を持つ者しか生き残れない時代
になると言われています。である
ならば、新たな価値を生み出すよ
うな大才が必要ないというこ
たのではありません。たとえ大
でなくとも、自らやるべきことを
誠実に努力し続ける、そんな人
が幸せに暮らせる未来でなければ
ならないと、私は思います。これ
からも皆さんには、「至誠」の心を大
切にし、自らの役割と責任を果た
すために、自分を信じる道を邁進
してほしいと願います。
卒業おめでとうございます。

贈る言葉「努力を伴わない夢はた
だの妄想である」
2組 増井 健人先生
「ご卒業おめでとうございます。
先生から皆さんに贈る言葉は、
「努力を伴わない夢はただの妄
想である」です。もう15年くらい
この言葉をクラスで使っています。
そして、この3年間、一人ひとりが
目標に向かって努力し続けたこと
に敬意を表します。しかし、目標
は通過点でありゴールではありません。人生は目標・通過点の
連続であり、一本の半直線なの
です。人生は努力する過程の中で、
辛く、苦しみを味わうから他人に優
しく、思いやりを持つことができ、
さらには人の役に立ちたいと心か
ら思うようになり、常に目標
を持ち努力し続け、本当の意味で
自己を高められる人になつてくだ
さい。そして、まだ見ぬ将来に向
かって突き進んでください。

贈る言葉「天才とは努力する凡才
のことである(アインシュタイン)」
3組 大夢和 治義先生
卒業生の皆さん、ご卒業おめで
どうございます。そして、保護者
の皆様、お子様のこの卒業心よりお
祝い申し上げます。
一人ひとりにとって忘れること
のできない思い出の、また、充実
した高校3年間だったのではない
でしょうか。人生の中で、こんなに
何かに打ち込んで努力できる機
会はなかなか得られないかもしれ
ません。皆さんにとってもそんな貴
重な3年間だったと嬉しいのです。
これまで努力してきたことの積み
重ねは、必ずこれから先の人生で
皆さんの大きな自信・支えとな
るはずです。新しい時代を生きて
いく皆さんには、眩しく輝かしい
将来がきつと待っています。これか
らの皆さんの活躍を心から祈つて
います。

Keishin Life

私は高校3年間で部活動や生徒会活動などを通して、
様々な貴重な経験をさせていただきました。

部活動や生徒会活動では、学校内に限らず、学校外の行
事にも多く参加し、様々な方々と交流することができました。
このような経験を通して、自分たちの活動について部員
や役員と話し合い、考え方や見識を広げることができまし
た。これらの経験は私を大きく成長させてくれたもので、こ
れからの大学生活や社会に出てからも役立つものだと思います。

ただ、それらの活動に従事できたのも共に活動した、個
性的で、何事にも一生懸命挑戦する友人がいたからです。
友人たちの、物事を成し遂げようという姿勢は、本当に心強
く、受験のときにも私の支えや励みとなりました。

先生方のご指導や周りの明るい環
境によって充実した3年間を過ごす
ことができました。これまでの経験をバ
ネにし、感謝の心を忘れず、今後も頑
張っていきたいと思います。



グローバルコース3年 小林 実晴
山口大学 経済学部 合格
大切にしたい言葉:『感謝』

私の高校生活を一言で表すと、「出会い」です。
担任の先生の勧めで様々なボランティア活動に参
加できたこと。クラスマッチや応援団でコースを超え
た繋がりを得たこと。水泳部で自分と真正面から向き
合ったこと、お互いを励まし合える仲間を持ったこと。
軽音楽部という貴重な体験ができる環境で大切なバ
ンドメンバーと過ごせたこと。そして何より、たくさん
の支えの中で最後までどちらの部活も続けたこと。

入学したての頃こそ不安が多かった私ですが、毎日
笑いが絶えない友に出会い、今思い出しても楽しいと
思える時間を過ごすことが出来ました。出会いがあれば
別れもあり、辛い日々もありました。しかし、どんなと
きでも寄り添ってくれる友達や環境が自分にはあると
いうことを知ることができたことがとても幸せでした。

これまでの積み重ねが全て今に繋がっているのなら
ば、私はこれまでの全ての出来
ごとにも感謝しています。この出
会いはすべて慶進高校に3年間通
わせてくれた父、母、家族のおか
げです。本当に、ありがとう。



アドバンスコース3年 森岡 真矢
山口大学 教育学部 合格
大切にしたい言葉:『出会い』

私にとっての慶進での6年間は、達成感も挫折も経
験できた貴重な時間でした。

入学当初の私は、あまり勉強に熱心ではなく、か
といって何かしているわけでもない、ぱっとしない中
学生でした。『これではまずい』と思い、勉強や部活を頑
張り始めたのは、中学3年生の頃でした。まず、勉強へ
の向き合い方を変え、細かな工夫をするようになり、
効率と質を重視するようになりました。部活も、自らの
意志でディベート部に入学し、思考力と精神力を鍛え
ていきました。部活や勉強に、一生懸命力を入れて取
り組むようになりましたが、思い通りになることは少な
く、日々壁にぶつかり、慣れることや悲しくなることも多
くありました。挫折も様々な場面で経験しましたが、先
生方や、共に挑戦し続ける仲間の存在に支えられ、最
後まで喰らいついたことで、勉強も部活も良い結果を
残すことが出来ました。最後まで
逃げずに向き合うこと、それが新
たな道に繋がると信じています。



中高一貫コース3年 角光 慧美
山口大学 医学部医学科 合格
大切にしたい言葉:『The sole meaning of life is to serve
humanity(人生の唯一の意義は、人のために生きることである。』

情報処理部の活動の中で第二回目となる宇部市PR動画コンテストに高校2年生のときに出場しました。高校生が宇部市の魅力を動画にして発表する大会です。そこで私たちのチームは1位になることができました。

高校生ならではの動画を作成するためにメンバーと意見を出し合い、撮影を開始しました。顧問の篠田先生の協力のもと撮影を行い、その中でよい作品にするために模索し、まずは中間発表に向け準備しました。そして、中間発表で動画を披露し他校の生徒からの感想を聞き入れ改良を重ねました。そのため、本番では審査員の方から絶賛いただきました。

1位になるまでにたくさんの苦労がありましたが、周りと「協働」し、助け合うことのできる存在があったので頑張ることができたのだと思います。また宇部市の職員の方々や撮影現場の方々などたくさんの人と交流することもでき、かけがえのない時間を過ごすことができました。これからもこの経験を活かし、周囲と協働してものごとに取り組んでいきたいと思っています。

協働

パワフルフレーズ



アドバンスコース3年1組 情報処理部
福重 若菜

私のパワフルフレーズは「感謝の心」です。この言葉が私を突き動かしたのは部活動においてです。

私は三年間サッカー部に所属していました。私の三年間は怪我と共にしたものでした。二年生の夏に足首の手術を行い、九ヵ月間プレーすることができませんでした。三年生になって初めてピッチに立ち周囲から声援を受けたとき、私は多くの人に支えられてここに帰ってくることができたのだと実感しました。主治医の先生やリハビリに携わっていただいた方々、顧問の先生方、親、チームメイト多くの人に支えられていることを感じ、「感謝の心」を常に持ちプレーしたいと思いました。最後の試合もその思いが私の原動力となり、一生懸命最後までプレーすることができました。

これから生きていく上で、私はまだまだ多くの人に支えられることになると思います。どんなときも「感謝の心」を念頭において、慶進高校で学んだ多くのことを活かして人生を歩んでいきます。

感謝の心

パワフルフレーズ



グローバルコース3年1組 サッカー部
戸嶋 博文

慶進生を動かす『パワフルフレーズ』

福岡県で開催された省エネ政策提案型パブリックディベートコンテストに、高校1年生のときに初出場し優勝しました。

「省エネと豊かな生活を両立するライフスタイルの普及」という大会のテーマに対して3Dプリンターによる服の受注生産化」という政策を提案しました。予選は三人の審査ですが、決勝戦は観客133名の投票で勝敗を決めます。壇上に立ってみると、133名のプレッシャーに押しつぶされそうになり、不安と孤独を感じました。しかし、そのときふと、金八先生の「人という字は支えあってできている」という言葉を思い出しました。自分は多くの人に支えられてここに立っていて、決して自分一人じゃないと気づき、「再提案」という試合の締めくくりのパートをやりきることができました。

これからも、支えてもらっている家族や仲間、先生方に感謝しながら、自分が支える側になれるよう、真摯に生きていきたいと思っています。

人という字は支えあってできている

パワフルフレーズ



アドバンスコース3年2組 ディベート部
石崎 俊佑

試合中にミスをするとかアアの松村さんと一緒に、下を向いてしまうことが多くありました。そうすると、調子が上がらなくなったり、ミスをするのが怖くなったりして気持ちが後ろ向きになり、勝てる試合も負けてしまい、たくさん悔しい思いをしました。だから、ミスしても下を向かないように「笑顔で一本」という言葉を二人で決めて試合に挑むようにしました。笑顔でプレーするとどんなに点が開いていて苦しくても挽回し、勝つことができました。全国大会出場を目標としていた私たちですが、中国大会に出場することしかできませんでした。しかし、これらの経験を通して笑顔は自分に勇気を与えてくれるのだと気づくことができました。今となっては、とても良い経験ができたと感じています。

私は将来、看護師になりたいと考えています。だから、この経験を活かし苦しいことがあっても笑顔で乗り越え、患者さんに元気と勇気を与えられる看護師になりたいです。

笑顔で一本

パワフルフレーズ



グローバルコース3年2組 ソフトテニス部
湊本 春奈

野球応援



私の高校生活の大部分は生徒会でした。高1の慶進祭で実行委員に参加してから高3の野球応援まで、長いようで短かった。特に生徒会長の1年間は1番大変でしたが、1番充実しており、あつという間に感じました。

生徒会長になったとき、本当に自分でいいのだろうか正直不安でした。そんな自分が無事役目を終えられたのは支えてくれた人たちのおかげだと思っています。感謝しかありません。

行事の成功に向けて、コースや学年を越えて協力するのは大変なこともありましたが、しかし行事当日、生徒のみなさんの笑顔を見ると疲れが吹き飛び、行事が終わったあと、生徒会のみんなと達成感を共有できたときの気持ちは言葉では言い表せないほど幸せ

ウェルカムパーティー



慶進祭



「平成」から「令和」へ

学校行事を裏で支えた 生徒会役員の時代を超える想い

学校見学会は、新生徒会の初めての行事でした。様々な不安がありながらも、その中で実行委員長を務めることができたのはとても良い経験になりました。見学会には企画の段階から携わり、自分たちの色を出しつつ、中学生に慶進の魅力を知ってもらうにはどうすれば良いのか、先生方と意見を出し合いながら考えました。

今でも鮮明に覚えています。この言葉と経験が私の自信となり、今も様々な場面で支え、背中を押してくれています。

これからも努力を続け、自分の可能性を広げていきたいです。

学校見学会 実行委員長
アドバンスコース3年 渡辺 鈴佳



学校見学会



体育祭



「対話」と「信頼」。卒業する3年生の代の生徒会から私が連想する言葉です。行事があるたびにコミュニケーションをとり、素直に意見も聞き入れつつ、より良いものにしようとしていました。また、生徒同士がお互いを信じ、生徒間でも仕事を任せていたようにも思います。やりたいことがあっても独りよがりではうまくいきません。その点では吸収力の強い生徒会だったと思います。高校という小社会での経験は未来へのステップ。次のステージでの活躍を期待します。

生徒会担当 叶屋 大樹

信頼できる仲間と一生懸命な後輩、私たちの話を聴いてくださる先生と出会い、ともに仕事が出来たことは生の宝物です。生徒

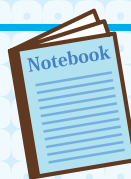
会長という貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。そして現生徒会のみなさん、頑張ってください。来年度の慶進祭、楽しみにしています。私たち生徒会の行事がみなさんの思い出の1つになっていたら嬉しい限りです。

前生徒会会長
中高貫コース3年 南 安澄



- 名 前 後藤 宜孝(ごとう のりたか)
○出身地 広島県広島市
○趣 味 ①スポーツ観戦(カープファン)
②ヨガ(サッカーの長友選手のやつ)
○好きな食べ物 わが家の煮込みハンバーグ
(ご飯に合う！)
○大切にしている言葉
「敬天愛人」(天を敬い人を愛すること) 西郷隆盛

○慶授業で大切にしていること
授業を楽しく、学力が付きやる気が出てくるものにするために、生徒とのやり取りを一番大切にしています。



慶進の小窓

Vol.20

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドがある。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。めくると慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」第20回の「小窓」は、「後藤宜孝先生」です。グローバル化や入試改革に伴う英語教育の改革について話題が尽きない現在、後藤先生の大切にしている英語教育とはどのようなものなのか、ご紹介したいと思います。

○慶進生へのメッセージ

何事も「信じること」を大切にしてほしいと思います。信じることは、簡単ようで案外難しいことです。自分では決して分らないことを、そうすると強く信じるわけですから。また信じることはリスクを伴います。「信じた結果裏切られるかもしれない」と疑心暗鬼に陥ることもあります。しかし私は、結果を考える前にまず周囲を信じる。また自分自身は信じられる者であるように努める。どんなことにチャレンジするときでも、こうしてまず心から信じるのが大切ではないでしょうか。

・頑張り慶進生 夢はゆずれない

令和元年度 大学入試合格状況 (2月20日現在)

Ⅰ 国公立大学

九州大学……………1	水産大学校……………1
京都教育大学……………1	下関市立大学……………1
福岡教育大学……………1	山口県立大学……………2
山口大学……………9	山口東京理科大学……………1

Ⅱ 私立大学

青山学院大学……………1	同志社大学……………2
慶應義塾大学……………1	関西大学……………4
駒澤大学……………1	関西医科大学……………1
自治医科大学……………1	立命館大学……………3
東京理科大学……………1	関西学院大学……………3
明治大学……………2	神戸薬科大学……………1
立教大学……………1	広島修道大学……………8
早稲田大学……………2	山口学芸大学……………6
京都産業大学……………2	西南学院大学……………2
京都薬科大学……………1	福岡大学……………8

Keishin Radio Station

毎週慶進生や先生をゲストに迎え、放送中の「This is Keishin Radio Station」。慶進生の日常から、慶進の行事、先生方のちょっとした裏話まで話題盛り沢山で放送中です。慶進生の生の声を通じて、ぜひ慶進生の人間性に触れてみてください。ナビゲーターの松原さんと田中先生の息の合った軽快なトークにも注目です。

■FMきらら 80.4mhz
■サンサンきらら 89.7mhz

毎週金曜日17:00~18:00 絶賛放送中



From the Locker Room vol.14

全国の舞台で躍動する慶進生!!

○女子バスケットボール部

第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会出場

宇部女子高校時代から名門の女子バスケットボール部は、幾度となく全国大会への出場を果たしてきました。しかし、この3年生はインターハイ、ウィンターカップと一度も出場することができずに高校最後の大会を迎えました。最後のチャンスにかけける3年生、先輩を全国にという2年生、長身のセンタープレイヤーである1年生の大脇さんの奮起と、チームが団結し宿敵である徳山商工高校を破りました。主将の藤本さん1年生の時から1度も出場してなくて、絶対に掴みとりたい試合でした。全員の心が1つとなり、厳しい試合を乗り越えることができました。」とチームを牽引してきた想いを語りました。全国大会では石川県代表の津幡高校と対戦し、結果は60-76で初戦敗退となりました。慶進は1、2年生中心のチームでしたが、3年生全員がコートに立ち、あきらめない粘り強い慶進のバスケットボールを出し切りました。全国を経験して走り出した新チームは、2月の中国大会で優勝という結果を残し、次のインターハイでの活躍に注目が集まっています。



○競技かるた部

第41回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会出場

本校の文化部は活躍が目覚ましく、県内のコンクールでの入賞や地域でのボランティア活動、そして全国大会への切符を手にするなど、それぞれの部活動が成果を上げています。今年度から部活動となった競技かるた部は、1年目に全国大会初出場を果たしました。「慶進の仲間とかるたがしたい」という集まったのは3年前で、同好会からのスタートでした。主将の時吉くんは小学校2年生からの経験者で、チームの発足から全国の出場までチームの中心として、仲間とともに練習に励んできました。県内では小野田高校が強豪ですが、団体戦の決勝は3勝2敗で接戦を制しました。「団体では声掛けでチームを鼓舞しつつ、自分自身も勝たないといけない。プレッシャーがある中でチームが勝てたことが嬉しかった。」とのことでした。全国大会では熊本県の鹿本高校に1勝4敗で敗退し、個々の力とともに団結力の違いに驚いたそうです。3年生が引退して精神的支柱はなくなりそうです。しかし、競技かるた部の歩みは始まったばかりで、これから伝統が積みあがっていくことでしょう。目指して歩みを進めていこう。競技かるた部の次なる挑戦から目が離せません。



〈試合結果〉

○馬術部

グローバルコース2年 松本 東馬 第30回全日本馬術選手権大会個人戦4位

○ディベート部

第24回全国中学・高校ディベート選手権出場(3年連続出場)